令和５年度（２０２３年度）　学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工　業	科目	通信技術（選択）	単位数	２	学年	３	科	電気科

１、科目の目標

・通信技術に関する知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。
・情報通信としての電気通信、画像通信および通信装置の入出力機器に関する基礎知識と技術を習得させる。

２、使用教科書・副教材

通信技術（実教出版）

３、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	４月 ５月 ６月	通信技術の概要 無線通信 　無線通信のしくみ 　アンテナ 　無線機器 　通信関連法規	中間考査 期末考査	２０
二学期	７月 ８月 ９月 １０月 １１月	移動通信 　衛星を利用した通信システム 有線通信 画像通信 　画像通信の基礎	中間考査 期末考査	２８
三学期	１２月 １月	通信装置の入出力機器 　情報の入出力機器 　情報の記録・再生装置	学年末考査	２２

４、評価の方法

主体的な言語活動		生徒の発問解答など対話形式を大切にして、理解度を確認しながら授業を進める
	関心･意欲･態度	出席、授業態度、反応等、様々な角度から積極性を観る
	思考･判断･表現	発問に対する解答やそれに至る思考過程および反応を観る
	観察･実験の技能	公式を活用した計算力と通信の仕組みを図に表現できるかを観る
	知識･理解	履修事項の理解度を確認する（定期考査、発問への解答、課題提出等で判断）

５、学習にあたっての注意とアドバイス

特殊無線技士の資格の内容と重複しており、資格取得にマッチングした学習計画で授業を行う。無線通信に関する基礎的は原理や送受信機の仕組み構造を理解するとともに、通信関連法に関する事項の理解を深める。

学習の記録をノートにまとめる。